

パート1 健康状態

1. 現在の健康状態

- ・現在の健康状態は、63.6%が「良い」、30.1%が「とても良い」と回答されていました（図1-1）
- ・HIV以外で罹患している慢性疾患は、全体の約7割が「ある」と回答していました。その数は0個（なし）～12個、平均1.47個、中央値1個でした。多く挙げられたのは、アレルギー疾患、高血圧症、高脂血症、精神・神経疾患でした。定期的に通院し医師による治療・投薬を受けている疾患の数は0個（なし）～9個、平均1.03個、中央値1個でした（表1-1）。
- ・病気やけがなどによる自覚症状は、全体の7割で「ある」と回答されていました、最も多かったのは肩こり、ついで多かった順に、腰痛、鼻が詰まる・鼻汁が出る、体がだるい、でした。最もつらい症状としては、肩こり、腰痛が上位にあがり、医師による治療・投薬を受けているものは、眠れない、鼻が詰まる・鼻汁が出る、かゆみが多くなっていました。HIVもしくは抗HIV治療による症状と感じているもので一番多かったのは、体がだるい、でした（表1-2）。
- ・PHQ-9というスケールを用いて測定したところ、25.7%の人で、うつ病性の障害が存在する可能性があることが明らかになりました（図1-2）。日本人の一般集団で概ね10%前後とされますので、比較をすると、今回の調査結果では2倍以上となります。

図1-1 現在の健康状態 (n=927)

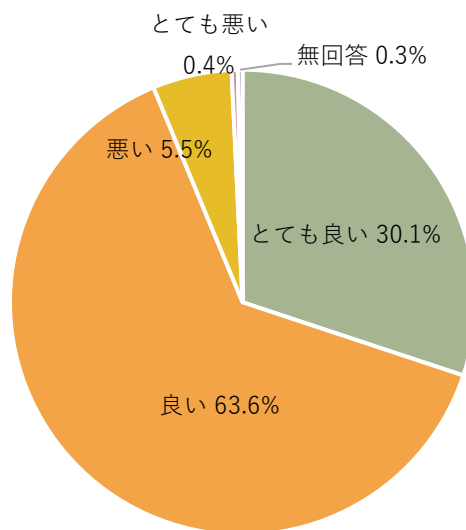


表 1-1 罹患している慢性疾患 (n=927,複数選択)

	医師の診断を受けたもの		定期的に通院し医師による治療・投薬を受けているもの	
	n	%*1	n	(%)*2
アレルギー疾患 (アトピー性皮膚炎、花粉症など)	237	25.6%	128	(54.0%)
高血圧症	136	14.7%	120	(88.2%)
高脂血症	111	12.0%	99	(89.2%)
精神・神経疾患	101	10.9%	91	(90.1%)
糖尿病	86	9.3%	84	(97.7%)
肝炎	79	8.5%	48	(60.8%)
歯や口腔内の疾患	69	7.4%	40	(58.0%)
痔	52	5.6%	10	(19.2%)
ぜんそく、気管支炎	47	5.1%	26	(55.3%)
腰痛症・神経痛	44	4.7%	22	(50.0%)
眼の疾患	43	4.6%	32	(74.4%)
皮膚疾患	41	4.4%	27	(65.9%)
心臓疾患 (心筋こうそくなど)	29	3.1%	25	(86.2%)
その他	29	3.1%	22	(75.9%)
前立腺・泌尿器系疾患	28	3.0%	20	(71.4%)
耳鼻科系疾患	27	2.9%	15	(55.6%)
痛風	23	2.5%	19	(82.6%)
腎臓疾患	21	2.3%	15	(71.4%)
呼吸器系疾患	21	2.3%	13	(61.9%)
胃腸疾患	19	2.0%	12	(63.2%)
その他の肝臓疾患	16	1.7%	8	(50.0%)
脳血管疾患 (脳こうそくなど)	15	1.6%	11	(73.3%)
悪性新生物 (がんなど)	14	1.5%	12	(85.7%)
関節炎・関節リウマチ	13	1.4%	10	(76.9%)
貧血・血液系疾患	8	0.9%	4	(50.0%)
更年期障害	8	0.9%	2	(25.0%)
骨粗しょう症	7	0.8%	3	(42.9%)
甲状腺の疾患	7	0.8%	6	(85.7%)
肝硬変	2	0.2%	2	(100.0%)
HIV 関連神経認知障害 (HAND)	2	0.2%	0	(0.0%)
婦人科系疾患	1	0.1%	1	(100.0%)
血友病	1	0.1%	1	(100.0%)
不妊症	0	0.0%	-	-
認知症	0	0.0%	-	-
血友病類縁疾患	0	0.0%	-	-
慢性の病気はない	279	30.1%	-	-
定期的に通院し医師による治療・投薬を受けているものはない	-	-	119	(18.9%)

*1 927名に対する割合

*2「罹患している慢性疾患」のそれぞれの疾患の回答数に対する割合、「定期的に通院し医師による治療・投薬を受けているものはない」は、「医師の診断を受けているもの」に1つでも回答した628名に対する割合。全体に対する割合ではないため()内に%表示した。

悪性新生物は具体的に、びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫、悪性リンパ腫、カポジ肉腫、甲状腺がん、腎がん、大腸がん、尿管がん、肺がん、胆嚢がん、肛門がん、肛門管がん

表 1-2 自覚症状 (n=927,複数選択)

	ここ数日の病気 やけがなどによ る自覚症状		もっとも辛いと 感じる症状 (3 つまで)		医師による治 療・投薬を受け ているもの		HIV もしくは HIV の治療 (薬剤) に 起因すると思うも の	
	n	%*1	n	(%)*2	n	(%)*2	n	(%)*2
全身症状								
熱がある	16	1.7%	3	(18.8%)	5	(31.3%)	4	(25.0%)
体がだるい	159	17.2%	83	(52.2%)	20	(12.6%)	40	(25.2%)
眠れない	115	12.4%	58	(50.4%)	60	(52.2%)	18	(15.7%)
いらいらしやすい	85	9.2%	35	(41.2%)	19	(22.4%)	10	(11.8%)
もの忘れする	96	10.4%	17	(17.7%)	2	(2.1%)	13	(13.5%)
頭痛	83	9.0%	35	(42.2%)	24	(28.9%)	12	(14.5%)
めまい	35	3.8%	8	(22.9%)	7	(20.0%)	6	(17.1%)
眼								
目のかすみ	136	14.7%	29	(21.3%)	19	(14.0%)	5	(3.7%)
物を見づらい	136	14.7%	43	(31.6%)	15	(11.0%)	5	(3.7%)
耳								
耳なりがする	75	8.1%	18	(24.0%)	9	(12.0%)	3	(4.0%)
きこえにくい	40	4.3%	10	(25.0%)	6	(15.0%)	1	(2.5%)
胸部								
動悸	33	3.6%	10	(30.3%)	10	(30.3%)	2	(6.1%)
息切れ	56	6.0%	18	(32.1%)	7	(12.5%)	3	(5.4%)
前胸部に痛みがある	23	2.5%	5	(21.7%)	3	(13.0%)	1	(4.3%)
呼吸器系								
せきやたんが出る	127	13.7%	49	(38.6%)	24	(18.9%)	3	(2.4%)
鼻がつまる・鼻汁が出る	153	16.5%	60	(39.2%)	51	(33.3%)	5	(3.3%)
ゼイゼイする	11	1.2%	2	(18.2%)	1	(9.1%)	0	(0.0%)
消化器系								
胃のもたれ・むねやけ	84	9.1%	19	(22.6%)	19	(22.6%)	7	(8.3%)
吐きけ	14	1.5%	3	(21.4%)	6	(42.9%)	3	(21.4%)
下痢	88	9.5%	34	(38.6%)	20	(22.7%)	18	(20.5%)
便秘	38	4.1%	8	(21.1%)	11	(28.9%)	3	(7.9%)
食欲不振	13	1.4%	0	(0.0%)	2	(15.4%)	0	(0.0%)
腹痛・胃痛	26	2.8%	6	(23.1%)	6	(23.1%)	3	(11.5%)
痔による痛み・出血など	36	3.9%	12	(33.3%)	9	(25.0%)	5	(13.9%)
歯・口腔内								
歯が痛い	28	3.0%	8	(28.6%)	9	(32.1%)	0	(0.0%)
歯ぐきのはれ・出血	83	9.0%	17	(20.5%)	14	(16.9%)	5	(6.0%)
かみにくい	16	1.7%	3	(18.8%)	3	(18.8%)	2	(12.5%)
口の渴き	61	6.6%	10	(16.4%)	5	(8.2%)	6	(9.8%)
口の中の痛み (歯を除く)	16	1.7%	5	(31.3%)	1	(6.3%)	0	(0.0%)
皮膚								
発疹 (じんま疹・できものなど)	77	8.3%	28	(36.4%)	29	(37.7%)	24	(31.2%)
かゆみ (湿疹・水虫など)	112	12.1%	37	(33.0%)	47	(42.0%)	21	(18.8%)
筋骨格系								
肩こり	250	27.0%	130	(52.0%)	26	(10.4%)	3	(1.2%)
腰痛	200	21.6%	94	(47.0%)	33	(16.5%)	3	(1.5%)
手足の関節が痛む	56	6.0%	16	(28.6%)	17	(30.4%)	6	(10.7%)
手足								
手足の動きが悪い	24	2.6%	4	(16.7%)	6	(25.0%)	2	(8.3%)
手足のしびれ	58	6.3%	19	(32.8%)	17	(29.3%)	7	(12.1%)
手足が冷える	64	6.9%	14	(21.9%)	2	(3.1%)	2	(3.1%)
足のむくみやだるさ	41	4.4%	14	(34.1%)	4	(9.8%)	7	(17.1%)
尿路生殖器系								
尿が出にくい・排尿時痛い	29	3.1%	10	(34.5%)	7	(24.1%)	2	(6.9%)

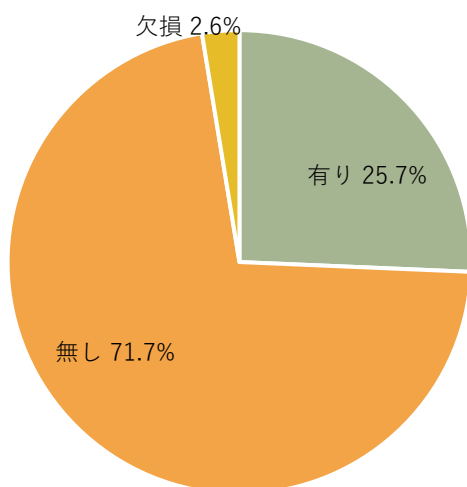
損傷	頻尿（尿の出る回数が多い）	118	12.7%	46	(39.0%)	18	(15.3%)	6	(5.1%)
	尿失禁（尿がもれる）	24	2.6%	8	(33.3%)	4	(16.7%)	0	(0.0%)
	月経不順・月経痛	1	0.1%	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
その他	骨折・ねんざ・脱ぎゅう	16	1.7%	7	(43.8%)	4	(25.0%)	1	(6.3%)
	切り傷・やけどなどのけが	13	1.4%	5	(38.5%)	5	(38.5%)	0	(0.0%)
その他	その他	11	1.2%	7	(63.6%)	8	(72.7%)	2	(18.2%)
	ひとつもない	262	28.3%	-	-	342	(52.2%)	493	(75.3%)

*1 927名に対する割合

*2 「ここ数日の病気やけがなどによる自覚症状」のそれぞれの症状の回答数に対する割合、「ひとつもない」は、「ここ数日の病気やけがなどによる自覚症状」のいずれかに該当する655名に対する割合。全体に対する割合ではないため()内に%表示した。

その他として、ペーカー嚢腫,股関節痛,好酸球性副鼻腔炎による鼻呼吸のしづらさ,「自律神経の不調でうまく歩けない。座っているのが辛い」,手の震え,睡眠障害,「帯状疱疹後の神経痛とリンパの腫れ」,泌尿器の斑点,不眠症,歩行障害,蜂窩織炎

図1-2 PHQ-9によるうつの有無(n=927)



パート2 通院

2. HIVの治療を目的として通院している医療機関

- ・この1年間で、HIVの治療を目的として定期的に通院している人は95.7%でした(図2-1)。
- ・通院している医療機関のタイプで最も多かったのは、ブロック拠点病院が32.6%、ついで中核拠点病院24.9%が多くなっていました(図2-2)。
- ・通院している887人での通院頻度は、「3ヶ月に1回程度」が最も多く77.6%でした(図2-3)。

図2-1 HIVの治療を目的とした定期的な通院 (n=927)

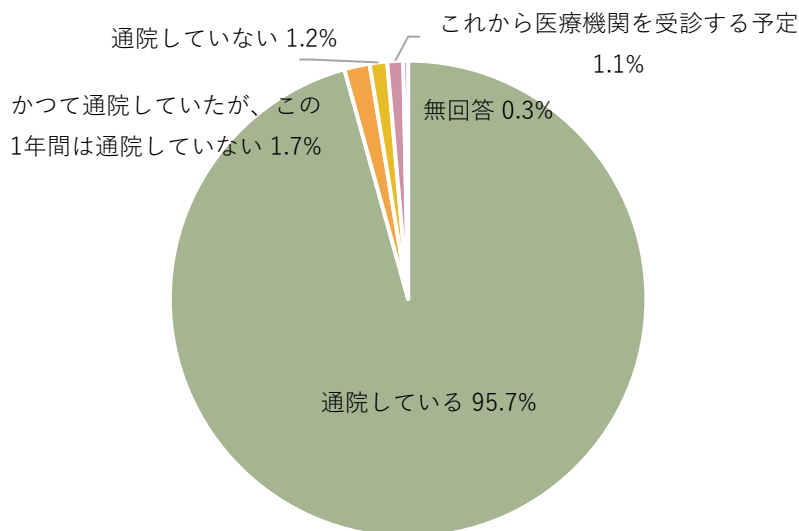


図2-2 通院している医療機関のタイプ

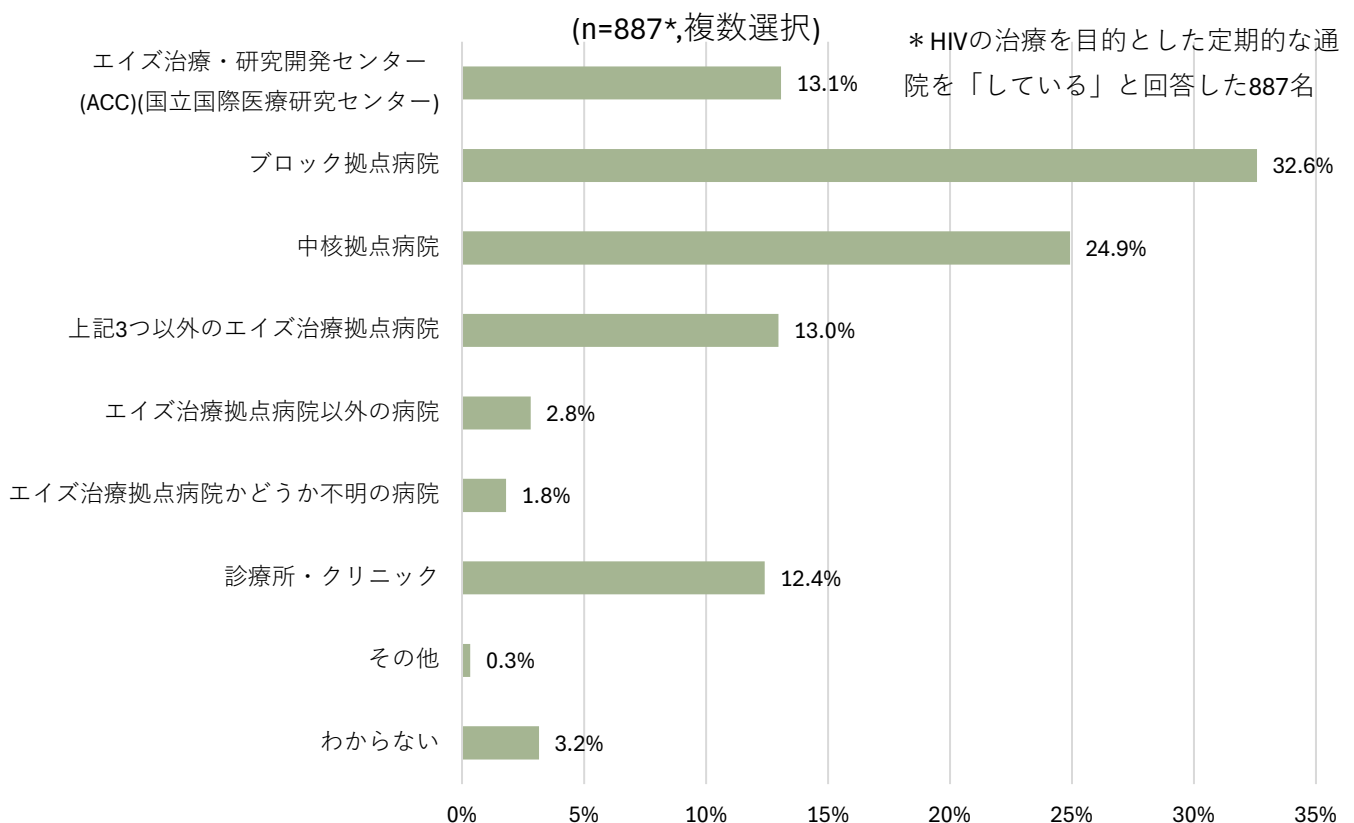
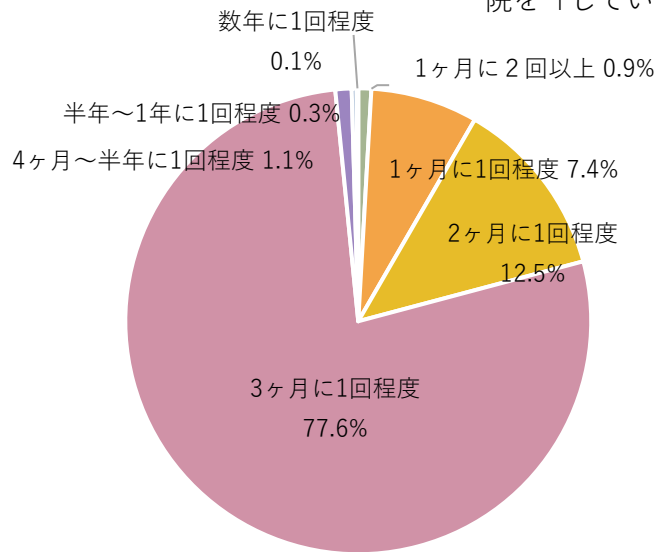


図2-3 通院頻度(n=887*)

* HIVの治療を目的とした定期的な通院を「している」と回答した887名



3. 医師とのコミュニケーション

- ・ HIV の治療で通院している 887 人での、通院の機会に医師と話す平均時間として、最も多かったのは「5分以上10分未満」(47.8%)、ついで「10分以上15分未満」(23.2%)でした(図3-1)。
- ・ 医師と話す内容としては、「最近の体調について」が97.7%と最も多く、ついで「薬の飲み忘れについて」50.8%、「現在行っている治療(薬剤)について」41.5%、「仕事や趣味の事」38.3%が多くなっていました(図3-2)。

図3-1 通院の機会に医師と話す平均時間(n=887*)

* HIVの治療を目的とした定期的な通院を「している」と回答した887名

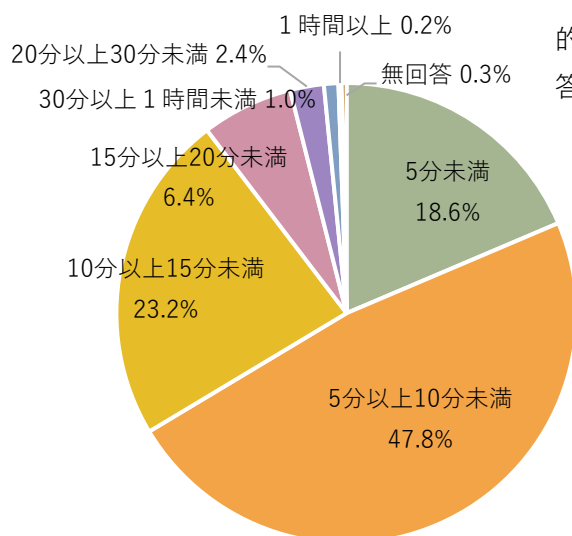


図3-2 通院の機会に医師と話す内容 (n=887*,複数選択)

* HIVの治療を目的とした定期的な通院を「している」と回答した887名

